

地域支援事業は、高齢者を対象に、いつまでも健やかで介護がさまざまなサービスを提供する吉川市の事業です。地域支援事業のサービスと、「特定高齢者」が対象のサービスがあります。

必要とならないように、
には、「一般高齢者」が対象



①65歳以上の方は生活機能評価を実施します

65歳以上の方を対象に、日常生活に必要な機能が低下していないかを調べる検査（基本チェックリスト）を含む生活機能評価を行います。

*要支援・要介護認定を受けている方は対象になりません。

☑基本チェックリスト(例)

- バスや電車で1人で外出していますか？
- 転倒に対する不安は大きいですか？
- 週に1回以上は外出していますか？
- 今日が何月何日かわからない時がありますか？

⋮

など、普段の生活や心身の状態に関する質問に、「はい」か「いいえ」で答えます。

②特定高齢者を選定します

生活機能評価の結果や健診結果、その他の情報をもとに、今後介護や支援が必要となる可能性の高い方（特定高齢者）を選定します



③一般高齢者と特定高齢者に分かります

一般高齢者

介護や支援を必要としない元気な高齢者

介護予防に関する情報を受けたり、地域の自主的な介護予防教室などに参加したりできます。

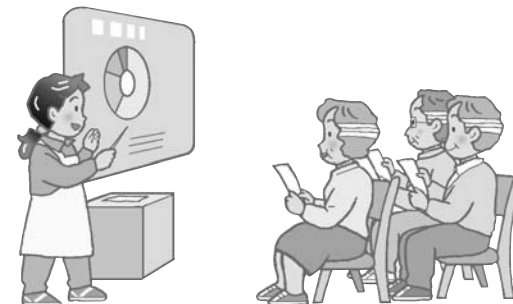
特定高齢者

今後、介護や支援が必要となる可能性が高い高齢者

地域包括支援センターと相談して、個別の介護予防ケアプランを作り、必要なサービスを利用します。

④サービスを選んで利用します

- 介護予防に関する介護予防教室等に参加できます。
- 介護予防に関するパンフレットなどの配布を受けます。



●特定高齢者（サービス利用までの流れ）

- 1 特定高齢者に対し、地域包括支援センターがご自宅を訪問し、個々の状態に応じた介護予防のための計画（介護予防ケアプラン）を作成します。
- 2 介護予防ケアプランにもとづき、サービスを利用します。
- 3 定期的にサービスの効果を確認して、利用するサービスを見直します。
- 4 介護予防サービス終了後に、心身の状態や生活での問題点などの評価をします。また、習ったことやアドバイスを生活に取り入れ、元気にいきいきと暮らせるように支援します。



介護予防サービスの例

運動器の機能向上

- ストレッチ
- 筋力トレーニング
- 有酸素運動
- バランストレーニングなどの指導や、運動に関する相談受付

栄養改善

- 栄養改善のための、食材の選び方や調理方法などに関する指導、相談受付

口腔機能の向上

- 口の中や義歯の手入れ方法
- 味覚障害や気道感染の予防法そしゃく
- 咀嚼、飲み込みの訓練法などの指導

閉じこもり、うつ、認知症の予防

- 運動や機能訓練などの各種教室への参加呼びかけ
- うつ、認知症の治療の必要性の確認